

総務企画委員会記録
<第1号>

令和6年第2回沖縄県議会（6月定例会）

令和6年6月28日（金曜日）

沖縄県議会

総務企画委員会記録<第1号>

開会の日時

年月日 令和6年6月28日 金曜日
開 会 午前11時7分
散 会 午前11時32分

場 所

第7委員会室

議 題

- 1 委員長の互選
- 2 副委員長の互選

出席委員

委 員 長	西 銘 啓史郎
副 委 員 長	高 橋 真
委 員	宮 里 洋 史
委 員	徳 田 将 仁
委 員	島 尻 忠 明
委 員	呉 屋 宏
委 員	島 袋 大
委 員	幸 喜 愛
委 員	照 屋 大 河
委 員	仲宗根 悟
委 員	渡久地 修
委 員	当 山 勝 利

委 員 大 田 守

欠 席 委 員

なし

○伊敷ユカリ議会事務局政務調査課主幹 総務企画委員の選任につきまして、本日の会議において、委員会条例第5条第1項の規定によりまして、お手元に配付しております名簿のとおり選任されております。

一般選挙後、初めての委員会でありますので、委員長及び副委員長の互選を行う必要があります。

委員長の互選に関する職務は、委員会条例第7条第2項の規定により、年長の委員が行うことになっております。

出席委員中、渡久地修委員が年長者であります。

よって、この際、渡久地修委員に委員長の互選に関する職務をお願いいたします。

渡久地修委員、委員長席に御着席願います。

(渡久地修委員、委員長席に着席)

○渡久地修年長委員 おはようございます。

ただいまから、総務企画委員会を開会いたします。

委員会条例第7条第2項の規定により、年長の私が委員長の互選に関する職務を行います。

どうぞよろしく願います。

なお、この後の正副委員長の互選の結果により委員席の変更が生ずる可能性があります。審査の進行上、ただいま御着席の席を仮の委員席として指定いたしますので、御了承願います。

これより委員長の互選を行います。

委員長の互選は、指名推選による方法と、投票による方法がありますが、いずれの方法によるか御協議をお願いいたします。

休憩いたします。

(休憩中に、互選の方法等について協議した結果、投票の方法で行うことで意見の一致を見た。)

○渡久地修年長委員 再開いたします。

委員長の互選については、投票の方法によるとの御意見がありますので、互選は投票により行います。

投票の方法について、事務局から説明させます。

休憩いたします。

(休憩中に、事務局から投票の方法について説明があった。)

○渡久地修年長委員 再開いたします。

これより投票を行いますので、委員会室を閉鎖いたします。

なお、委員長が選任されるまでの間は、入室及び退室はできませんので御承知おきください。

(委員会室閉鎖)

○渡久地修年長委員 ただいまの出席委員数は13人であります。

立会人に、議席番号5番大田守委員、同7番宮里洋史委員を指名いたします。

これより投票用紙を配付いたします。

念のために申し上げます。

投票は単記無記名であります。

(投票用紙配付)

○渡久地修年長委員 投票用紙の配付漏れはありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○渡久地修年長委員 投票用紙の配付漏れなしと認めます。

それでは投票箱を改めます。

(投票箱点検)

○渡久地修年長委員 投票箱は異状なしと認めます。

それでは投票用紙に御記入ください。

なお、姓も名も必ず御記入ください。

また、他事記載がないよう御留意ください。

(投票用紙に記入)

○渡久地修年長委員 それでは職員の点呼に従い、順次投票願います。

(投票)

○渡久地修年長委員 投票漏れはありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○渡久地修年長委員 投票漏れなしと認めます。

以上で、投票を終了いたします。

ただいまより開票を行います。

立会人の立会いをお願いいたします。

(開票)

(立会人点検)

○渡久地修年長委員 開票の結果を御報告いたします。

投票総数 13票

有効投票数 13票

無効投票数 0票

有効投票数中

西銘啓史郎委員 8票

照屋 大河委員 5票

であります。

よって、委員長には西銘啓史郎委員が当選されました。

委員会室の閉鎖を解除いたします。

(委員会室開鎖)

○渡久地修年長委員 ただいま委員長が選任されましたので、委員長と交代いたします。

休憩いたします。

(休憩中に、渡久地修年長委員は自席に戻り、西銘啓史郎委員長が委員長席に着席)

○西銘啓史郎委員長 再開いたします。

このたび、委員各位の御推挙により、委員長に就任いたしました西銘啓史郎です。

委員会の運営につきましては、公正・中立を旨とし、議論の活性化に資するよう円滑な進行に努めてまいりますので、委員各位の御指導と御協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

以上で、委員長の互選は終わりました。

次に、副委員長の互選を行います。

副委員長の互選は、指名推選による方法と、投票による方法がありますが、いずれの方法によるか御協議をお願いいたします。

休憩いたします。

(休憩中に、互選の方法等について協議した結果、投票の方法で行うことで意見の一致を見た。)

○西銘啓史郎委員長 再開いたします。

副委員長の互選については、投票の方法によるとの御意見がありますので、互選は投票により行います。

投票の方法については、先ほど行われた委員長の投票と同様に行いますので説明は省略いたします。

それではこれより投票を行いますので、委員会室を閉鎖いたします。

なお、副委員長が選任されるまでの間は、入室及び退室はできませんので御承知おきください。

(委員会室閉鎖)

- 西銘啓史郎委員長 ただいまの出席委員数は13人であります。
立会人に、議席番号5番大田守委員、同七番宮里洋史委員を指名いたします。
これより投票用紙を配付いたします。
念のため申し上げます。
投票は単記無記名であります。

(投票用紙配付)

- 西銘啓史郎委員長 投票用紙の配付漏れはありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

- 西銘啓史郎委員長 投票用紙の配付漏れなしと認めます。
それでは投票箱を改めます。

(投票箱点検)

- 西銘啓史郎委員長 投票箱は異状なしと認めます。
それでは投票用紙に御記入ください。
なお、姓も名も必ず御記入ください。
また、他事記載がないよう御留意ください。

(投票用紙に記入)

- 西銘啓史郎委員長 それでは職員の点呼に従い、順次投票願います。

(投票)

- 西銘啓史郎委員長 投票漏れはありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

- 西銘啓史郎委員長 投票漏れなしと認めます。
以上で、投票を終了いたします。
ただいまより開票を行います。

立会人の立会いをお願いいたします。

(開票)

(立会人点検)

○西銘啓史郎委員長 開票の結果を御報告いたします。

投票総数 13票

有効投票数 13票

無効投票数 0票

有効投票数中

高橋 真委員 8票

仲宗根悟委員 5票

であります。

よって、副委員長には高橋真委員が当選されました。

委員会室の閉鎖を解除いたします。

(委員会室開鎖)

○西銘啓史郎委員長 ただいま副委員長が選任されましたので、御挨拶を自席でお願いいたします。

○高橋真副委員長 ただいま、副委員長に選任されました高橋真でございます。

委員長をしっかりと支え、また皆様の御協力も得ながら、委員会の円滑な運営に努めてまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○西銘啓史郎委員長 副委員長の互選は終わりました。

以上で、本日の日程は全て終了いたしました。

なお、この後再開される本会議において、知事の提案理由の説明の後、先議案件として2件の諮問が付託される予定となっております。

従いまして、当該先議案件を審査するため、7月4日木曜日午前10時から委員会を開きます。

委員の皆さん、大変御苦勞さまでした。

本日の委員会は、これをもって散会いたします。

沖縄県議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

年長委員 渡久地 修

委員長 西 銘 啓史郎